

B-1 単元指導評価計画

総時数時間 10時間 本時は第2次 1 / 4

次 (配時)	学習活動	関	考	技	知	評価基準
第1次 (2) 光りかがやく 太陽	太陽はどのような天体なのか探る。	◎				太陽について関心を持ち、積極的に学習に取り組もうとする。 (ノート)
	太陽の表面のようすや自転について考える。				◎	太陽の特徴を理解し、表面に見られるプロミネンスや黒点、またその移動の理由を理解している。 (ノート)
第2次 (4) 太陽や星はどのように動いて見えるか	地球の自転によって、太陽がどのように動いて見えるか考える。		◎			地球面上の方位が理解でき、図とあわせて立体的に考えることができる。 (ワークシート)
	太陽の1日の動きを調べる。			◎		透明半球を用いて、太陽の1日の動きの観察を行うことができる。 (実験記録)
	世界各地での太陽の1日の動きを考える。		◎			緯度による太陽の移動経路の違いを、地軸を中心とした地球の結果として説明できている。(ワークシート)
	星の1日の動きを考える。				◎	恒星の日周運動を、太陽の日周運動と同じ地球の自転による見かけの運動として理解できる。 (ワークシート)
第3次 (2) 夏にオリオン座が見えないのはなぜか	地球の公転による星座や太陽の位置の移り変わりを調べる。		◎			日周運動と年周運動の違いをとらえることができる。(ノート)
	地球の公転により、太陽が星座の中をどのように動いていくように見えるか考える。				◎	地球の公転により、同じ時刻に観察すると、星座の星は毎日約1° 東から西に移動し、太陽は星座の中を西から東に移動していることを理解できる。 (ノート)
第4次 (2) 冬になると日が短くなるのはなぜか。	季節による太陽の南中高度の違いについて考える。	◎				季節による太陽高度の変化や気温の変化に興味を持ち、調べることができる。(発言内容、ノート)
	季節による昼・夜の長さについて考える。		◎			地軸の傾きによって、季節による太陽高度の変化や昼夜の長さの変化が起こることをとらえることができる。 (ワークシート)